

水道事業会計

1 平成22年度 熱海市水道事業決算のあらまし

(1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成22年度の水道事業は、経営の健全化を図ることを最重要課題とし、給水の安定を図るために送配水施設の整備および老朽化した施設の改良等に重点をおき実施しました。

まず、経営状況のうち事業収益について、主たる収入である水道料金は、前年度に比べて使用量で125,136 m³減の10,459,722 m³となり、料金収入は12,016,806 円減収の1,810,879,236 円となりました。水道使用量の減少は、厳しい経済情勢によるホテル・旅館等の休業の増加と、一般家庭における節水指向によるところが大きな要因であると考えられます。

その他の収入については、経営健全化のための一般会計補助金等はあったものの、事業収益決算額は前年度に比べ12,959,989 円減収の1,867,719,200 円となりました。

事業費については、前年度に比べ、修繕費、動力費、固定資産除却費等の増額がありました。他方、主な減額としては、受水費、人件費、委託料等があり、事業費決算額は前年度に比べ85,730,233 円減額の1,616,504,757 円となりました。

この結果、本年度の経営成績については、営業収益1,835,787,961 円(対前年度比0.5%減)、営業費用1,506,682,003 円(対前年度比4.7%減)となり、営業利益として329,105,958 円(対前年度比24.9%増)を計上しました。また、営業外収益31,916,233 円(対前年度比5.6%減)、営業外費用98,632,969 円(対前年度比12.7%減)となり、経常利益は262,389,222 円(対前年度比42.3%増)となりました。更に、特別損益11,174,779 円を差し引き、251,214,443 円(対前年度比40.8%増)を当年度純利益として計上しました。

次に、建設改良事業については、安定給水の継続を図るための改良工事として送配水管の布設(替)49件、配水管延長9,147.30mを実施しました。地震対策事業として行われた相の原受水槽の耐震補強工事等を含めた建設改良費合計は506,993,014 円となり、退職給与金、企業債償還金を合計した資本的支出決算額は、前年度に比べ297,446,580 円増額の766,542,283 円となりました。

これらの充当財源として、企業債、工事負担金、国庫支出金、県支出金等を充当しましたが、なお不足する額については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金等で補填しました。

以上が本年度の事業概要ですが、前述のとおり収益的収支において251,214,443 円の当年度純利益を計上したことにより、前年度まで計上されていた地方財政健全化法による資金不足額を解消したものの、今後は、景気動向の影響から有収水量の減少が懸念され、また給水人口の減少から依然として厳しい事業運営が続くものと考えられます。

(2) 収入と支出の執行状況(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで) (消費税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率 %	科 目	予算額	決算額	執行率 %
水道料金	1,895,324	1,901,423	100.3	人件費	126,719	118,653	93.6
受託工事収益	6,397	5,426	84.8	動力費	44,723	38,075	85.1
加 入 金	15,302	17,313	113.1	薬 品 費	4,419	3,922	88.8
一般会計補助金	21,400	21,400	100.0	修 繕 費	31,618	31,617	100.0
雑 収 益	9,025	9,903	109.7	委 託 料	126,556	121,024	95.6
その他収益	4,307	3,879	90.1	材料・取替量水器	28,414	20,312	71.5
				受 水 費	896,868	842,992	94.0
				減価償却費	334,071	325,978	97.6
				支 払 利 息	73,615	70,668	96.0
				その他経費	122,241	112,625	92.1
合 計	1,951,755	1,959,344	100.4	合 計	1,789,244	1,685,866	94.2

予算額収支差引 162,511 千円

決算額収支差引 273,478 千円

修繕費のうち実支出額 29,310 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率 %	科 目	予算額	決算額	執行率 %
企業債	367,000	309,000	84.2	人件費	47,827	46,487	97.2
固定資産売却代金	2	0	0.0	工事費	442,228	438,202	99.1
工事負担金	8,585	9,688	112.8	材 料 費	6,000	5,310	88.5
国庫支出金	27,000	26,666	98.8	固定資産購入費	32,727	29,107	88.9
県 支 出 金	8,500	8,123	95.6	元 金 償 還 金	173,702	173,193	99.7
退職手当基金収入	40,000	40,000	100.0	退 職 給 与 金	87,170	86,356	99.1
				その他経費	17,925	9,445	52.7
合 計	451,087	393,477	87.2	合 計	807,579	788,100	97.6

資本的収支決算額収支差引 △ 394,623 千円

資本的収支差引は、下記財源により補填した。

補 填 財 源 等 394,623 千円

ア. 消費税及び地方消費税資本的収支調整 21,558 千円

イ. 損益勘定留保資金等 373,065 千円

(3) 財産の状況（水道事業会計）

消費税抜（単位:千円）

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
		固 定 負 債	0.1%
		修繕引当金	5,794
		退職給与引当金	8,892
		一 時 借 入 金	3.8%
			390,000
土地・建物・水道施設等	90.9%	未 払 金	1.6%
固 定 資 産 合 計	9,280,577		164,288
		未 払 費 用	0.8%
			84,707
		そ の 他 流 動 負 債	0.1%
			10,258
現 金 預 金	6.4%	自 己 資 本 金	26.3%
	651,280		2,682,075
未 収 金	1.6%	借 入 資 本 金	23.4%
	158,846		2,390,295
貯 蔵 品	0.2%	剰 余 金	43.9%
	18,143		4,466,303
繰 延 勘 定	0.9%	資 本 剰 余 金	4,036,645
	93,766	利 益 剰 余 金	429,658
合 計	100.0%		100.0%
	10,202,612		10,202,612
			合 計

（平成23年3月31日現在）

2 平成23年度水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで) (消費税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率 %	科 目	予算額	執行額	執行率 %
水道料金	1,851,598	864,721	46.7	人件費	123,644	54,236	43.9
受託工事収益	3,881	1,431	36.9	動力費	45,527	17,321	38.0
加入金	6,795	7,347	108.1	薬品費	4,564	1,319	28.9
一般会計補助金	20,000	0	0.0	修繕費	32,812	16,339	49.8
雑収益	18,913	3,724	19.7	委託料	150,255	116,826	77.8
その他収益	2,388	1,922	80.5	材料・取替量水器	29,714	2,021	6.8
				受水費	865,226	351,640	40.6
				減価償却費	331,166	0	0.0
				支払利息	75,762	32,196	42.5
				その他経費	99,461	14,748	14.8
合 計	1,903,575	879,145	46.2	合 計	1,758,131	606,646	34.5

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率 %	科 目	予算額	執行額	執行率 %
企業債	678,000	0	0.0	人件費	48,420	24,670	51.0
固定資産売却代金	2	0	0.0	工事費	829,100	563,083	67.9
工事負担金	6,585	6,568	99.7	委託料	52,000	14,427	27.7
国庫支出金	28,000	0	0.0	材料費	5,000	320	6.4
県支出金	33,000	0	0.0	固定資産購入費	5,709	3,236	56.7
退職手当基金収入	1	0	0.0	元金償還金	115,736	52,134	45.0
				退職給与金	10,807	0	0.0
				その他経費	2,306	495	21.5
合 計	745,588	6,568	0.9	合 計	1,069,078	658,365	61.6

温泉事業会計

1 平成22年度 熱海市温泉事業決算のあらまし

(1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成 22 年度の温泉事業は、経営の健全化を図ることを最重要課題とし、給湯の安定を図るために必要な施設の改良と維持管理に重点をおき実施しました。

まず、経営状況のうち事業収益については、前年度に比べ、給湯量で 626 m³減の 596,217 m³となり、主たる収入である温泉供給料金は 6,038,244 円減収の 439,293,515 円となりました。その他の収入については、供給加入金が前年度に比べ 3,090,000 円の減収の 1,550,000 円となりました。

事業収益決算額は、前年度に比べ 8,036,543 円減収の 459,948,298 円となりました。

事業費については、前年度に比べ、主な増加として、人件費、動力費、委託料、計量器取替費等の増額がありました。他方、光熱水費、燃料費等の減額がありました。

事業費決算額は、前年度に比べ 569,719 円減額の 421,817,027 円となりました。

この結果、本年度の温泉事業の経営成績については、営業収益 454,393,049 円(対前年度比 1.2%減)、営業費用 364,229,937 円(対前年度比 2.2%減)となり、営業利益として 90,163,112 円(対前年度比 3.1%増)を計上しました。また、営業外収益 5,555,249 円(対前年度比 32.3%減)、営業外費用 41,245,684 円(対前年度比 3.5%減)となり、経常利益は 54,472,677 円(対前年度比 3.0%増)となりました。更に、特別損失 16,341,406 円を差し引き、38,131,271 円(対前年度比 16.4%減)を当年度純利益として計上しました。

次に、建設改良事業については、温泉受給者への安定供給を図るため、老朽化に伴う送配湯管の布設替工事 11 件、配湯管延長 1,242.6m、動力装置改修事業等 5 件を実施しました。これら建設改良費の合計は、103,079,474 円となり、退職給与金、企業債償還金を合計した資本的支出決算額は、前年度に比べ、2,720,293 円減額の 164,766,299 円となりました。

これらの充当財源として、企業債を充当しましたが、なお不足する額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金等で補填しました。

以上が本年度の事業概要ですが、前述のとおり 38,131,271 円の当年度純利益を計上したことにより、前年度まで計上されていた地方財政健全化法による資金不足額を解消したものの、今後は東日本大震災による景気動向への影響などを受け有収湯量の減少が懸念され、依然として厳しい事業運営が続くものと考えられます。

(2) 収入と支出の執行状況(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(消費税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率 %	科 目	予算額	決算額	執行率 %
温泉料金	461,940	466,923	101.1	人件費	26,130	24,749	94.7
受託工事収益	854	251	29.4	動力費	40,584	34,662	85.4
温泉維持費収入	1,113	1,449	130.2	光熱水費	18,997	17,697	93.2
分担経費収入	7,129	8,115	113.8	燃料費	38,882	30,196	77.7
供給加入金	1,226	1,627	132.7	委託料	58,110	55,319	95.2
一般会計補助金	3,000	3,000	100.0	温泉買上料	14,349	14,349	100.0
その他収益	795	1,297	163.1	修繕費	51,082	51,082	100.0
				材料・計量器取替	15,131	10,726	70.9
				減価償却費	116,856	116,793	99.9
				支払利息	8,818	8,244	93.5
				その他経費	81,703	76,092	93.1
合 計	476,057	482,662	101.4	合 計	470,642	439,909	93.5

予算額収支差引 5,415 千円

決算額収支差引 42,753 千円

修繕費のうち実支出額 49,130千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率 %	科 目	予算額	決算額	執行率 %
企業債	70,300	70,000	99.6	人件費	25,843	22,390	86.6
固定資産売却代金	1	0	0.0	工事費	76,440	75,815	99.2
工事負担金	1	0	0.0	委託料	1	0	0.0
一般会出資金	1	0	0.0	材料費	1,000	988	98.8
貸付金元金収入	1	0	0.0	固定資産購入費	8,441	7,406	87.7
				元金償還金	60,610	60,610	100.0
				退職給与金	1,101	1,077	97.8
				その他経費	1,483	466	31.4
合 計	70,304	70,000	99.6	合 計	174,919	168,752	96.5

資本的収支決算額収支差引 △ 98,752 千円

資本的収支差引は、下記財源により補填した。

補 填 財 源 等	98,752 千円
ア. 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	3,986 千円
イ. 損益勘定留保資金等	94,766 千円

(3) 財産の状況(温泉事業会計)

消費税抜 (単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
		固定負債	2.6%
			46,155
		修繕引当金	3,596
		退職給与引当金	2,559
		長期借入金	40,000
土地・建物・温泉施設等	78.7%	一時借入金	10.7%
固定資産合計	1,412,593		190,000
		未払金	2.2%
			39,853
		未払費用	0.0%
			470
		その他流動負債	0.3%
			5,683
現金預金	13.4%	自己資本金	44.8%
	237,675		794,772
未収金	4.1%	借入資本金	26.2%
	73,564		464,305
貯蔵品	0.7%	剰余金	13.2%
	12,152		231,829
繰延勘定	3.1%	資本剰余金	148,100
	37,083	利益剰余金	83,729
合計	100.0%		100.0%
	1,773,067		1,773,067
			合計

(平成23年3月31日現在)

2 平成23年度温泉事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで) (消費税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率 %	科 目	予算額	執行額	執行率 %
温泉料金	453,672	220,624	48.6	人件費	24,150	9,629	39.9
受託工事収益	355	364	102.5	動力費	39,674	14,418	36.3
温泉維持費収入	1,386	315	22.7	光熱水費	15,881	337	2.1
分担経費収入	6,692	974	14.6	燃料費	36,577	11,138	30.5
供給加入金	2,257	863	38.2	委託料	78,911	67,976	86.1
一般会計補助金	3,000	0	0.0	温泉買上料	14,389	6,015	41.8
その他収益	781	344	44.0	修繕費	43,098	19,617	45.5
				材料・計量器取替	14,980	2,605	17.4
				減価償却費	117,715	0	0.0
				支払利息	13,580	5,250	38.7
				その他経費	56,531	7,564	13.4
合 計	468,143	223,484	47.7	合 計	455,486	144,549	31.7

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率 %	科 目	予算額	執行額	執行率 %
企業債	73,000	0	0.0	人件費	23,315	6,185	26.5
固定資産売却代金	1	0	0.0	委託料	1	0	0.0
工事負担金	1	0	0.0	工事費	76,000	28,368	37.3
長期借入金	1	0	0.0	材料費	1,000	23	2.3
一般会出資金	1	0	0.0	固定資産購入費	8,481	6,133	72.3
貸付金元金収入	1	0	0.0	元金償還金	57,890	28,945	50.0
退職手当基金収入	1	0	0.0	退職給与金	500	0	0.0
				その他経費	41,225	51	0.1
合 計	73,006	0	0.0	合 計	208,412	69,705	33.4

下水道事業会計

1 平成22年度 熱海市下水道事業決算のあらまし

(1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成22年度の下水道事業は、早期の経営健全化を目標とし、処理区域内未接続世帯への普及促進事業、浄水管理センターの施設更新事業に重点を置き実施しました。

事業収益につきましては、排水区域の面整備や普及促進等により新規接続が56件ありましたが、前年度に比べ有収汚水量が113,715 m³減少の7,458,229 m³となったことにより使用料収入は11,716,847 円減収の1,210,155,799 円となりました。有収汚水量が減少した要因としては、人口の減少及び厳しい経済情勢による影響並びに節水機器の普及等が考えられます。その他の収入につきましては、財政計画に基づく一般会計からの補助金の減額等により、事業収益全体の決算額は前年度に比べ211,239,586 円減収の1,651,026,318 円となりました。

事業費につきましては、科目によって増減があったものの、特に企業債等の支払利息が減少したことにより、決算額は前年度に比べ26,008,073 円減額の1,447,898,542 円となりました。

この結果、本年度の経営成績は、営業収益1,210,558,289 円(対前年度比1.0%減)、営業費用993,602,959 円(対前年度比3.4%増)となり、営業利益として216,955,330 円(対前年度比17.1%減)を計上しました。また、営業外収益440,468,029 円(対前年度比31.2%減)、営業外費用443,384,991 円(対前年度比11.4%減)となり、経常利益は214,038,368 円となりました。さらに、特別損失10,910,592 円を差し引き、本年度純利益として203,127,776 円を計上しました。

次に資本的支出につきましては、管渠布設工事等熱海処理区32件・延長341m・管更生201m、泉処理区6件・布設替101m、浄水管理センター更新工事等を実施し、建設改良費の合計額は402,358,440 円となりました。また、退職給与金、企業債償還金及び貸付金等を含めた資本的支出の決算額は、前年度に比べ354,853,146 円増額の2,823,554,702 円となりました。

これら支出の財源として企業債、国庫補助金、長期借入金等を充当しましたが、なお不足する額については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金等で補填しました。

以上が本年度の事業概要であります。収益的収支において純利益を計上したものの資金不足額が1,787,848,797 円あり、依然として厳しい財政状況が続いています。

今後におきましては、なお一層の事務の効率化による経費節減と未収金の解消を行うとともに、接続率向上のため普及促進事業を進めることにより収益的収支において利益を上げ、早期の経営健全化を目指します。また、資本的収支においては、財政計画を基に投資効果の高い事業を優先し、下水道普及率の向上を図るとともに、老朽施設の設備更新を行なっていくものであります。

(2) 収入と支出の執行状況(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで) (消費税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率 %	科 目	予算額	決算額	執行率 %
下水道使用料	1,270,961	1,270,664	100.0%	人 件 費	61,371	55,856	91.0%
一般会計からの補助金	426,906	427,235	100.1%	支 払 利 息	425,388	424,977	99.9%
行政財産使用料	13,738	13,739	100.0%	動 力 費	48,649	47,804	98.3%
その 他 収 入	187	544	290.9%	修 繕 費	54,819	54,819	100.0%
				委 託 料	241,350	240,787	99.8%
				減 価 償 却 費	545,881	542,972	99.5%
				除 却 費	30,000	18,363	61.2%
				そ の 他 経 費	118,128	114,063	96.6%
合 計	1,711,792	1,712,182	100.0%	合 計	1,525,586	1,499,641	98.3%

予算額収支差引 186,206 千円

決算額収支差引 212,541 千円

※修繕費のうち実支出額 52,706千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額と充) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率 %	科 目	予算額	決算額	執行率 %
国庫補助金	174,100	174,100	100.0%	人 件 費	28,421	24,040	84.6%
貸付金元金収入	2,627	2,294	87.3%	工 事 費	353,901	353,901	100.0%
受益者負担金	4,301	5,508	128.1%	企業債償還金	2,411,515	2,411,513	100.0%
企 業 債	1,535,200	1,529,500	99.6%	貸 付 金	1,767	750	42.4%
長期借入金	200,000	200,000	100.0%	委 託 料	19,993	19,993	100.0%
出 資 金	208,765	208,765	100.0%	固定資産購入費	1,100	1,100	100.0%
退職手当基金収入	1	0	0.0%	長期借入金償還金	1	0	0.0%
固定資産売却代金	1	0	0.0%	退 職 給 与 金	9,644	8,933	92.6%
				そ の 他 経 費	25,448	21,266	83.6%
合 計	2,124,995	2,120,167	99.8%	合 計	2,851,790	2,841,496	99.6%

資本的収支決算額収支差引 △ 721,329 千円

資本的収支差引は、下記財源により補填した。

補 填 財 源 等 721,329 千円

ア. 消費税及び地方消費税資本的収支調整 9,413 千円

イ. 損益勘定留保資金等 711,916 千円

※国庫補助金の予算額には翌年度繰越予算額 16,400千円が含まれる。

※企業債の予算額には翌年度繰越予算額 14,700千円が含まれる。

※工事費の予算額には翌年度繰越予算額 31,761千円が含まれる。

(3) 財産の状況(下水道事業会計)

消費税抜 (単位:千円)

資産の部		負債 資本の部	
		企業債 (3.0%)	1,335,016
		長期借入金 (4.5%)	2,000,000
		修繕引当金 (0%)	7,287
		退職給与引当 (0%)	4,294
		年賦未払金 (0.1%)	21,829
		一時借入金 (4.4%)	1,920,000
土地・建物・投資等 (99.1%)		未払金 (0.5%)	220,851
固定資産合計 43,770,859		未払費用 (0%)	4,759
		その他流動負債 (0%)	4,095
		自己資本金 (9.2%)	4,064,449
現金預金 (0.5%)		借入資本金 (22.7%)	
240,898		10,021,841	
未収金 (0.3%)		剰余金 (55.6%)	
120,959		24,572,102	
繰延勘定 (0.1%)		資本剰余金	23,980,615
43,807		利益剰余金	591,487
合計 (100.0%)	44,176,523	合計 (100.0%)	44,176,523

(平成23年3月31日現在)

2 平成23年度下水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで) (消費税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率 %	科 目	予算額	執行額	執行率 %
下水道使用料	1,246,351	581,389	46.6%	人 件 費	60,085	14,181	23.6%
一般会計からの補助金	426,556	426,556	100.0%	支 払 利 息	395,765	142,158	35.9%
行政財産使用料	13,640	13,190	96.7%	動 力 費	51,900	18,303	35.3%
その他収入	297	225	75.8%	修 繕 費	70,746	22,159	31.3%
				委 託 料	239,575	201,900	84.3%
				減 価 償 却 費	571,954	0	0.0%
				繰延勘定償却費	17,298	0	0.0%
				除 却 費	30,000	0	0.0%
				その他経費	95,629	30,389	31.8%
合 計	1,686,844	1,021,360	60.5%	合 計	1,532,952	429,090	28.0%

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額と充当財源)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率 %	科 目	予算額	執行額	執行率 %
国庫補助金	155,600	0	0.0%	人 件 費	26,977	8,795	32.6%
貸付金元金収入	1,196	524	43.8%	工 事 費	299,370	214,120	71.5%
受益者負担金	3,935	3,214	81.7%	企業債償還金	1,041,782	534,954	51.3%
企 業 債	117,800	0	0.0%	貸 付 金	2,000	0	0.0%
長期借入金	200,000	0	0.0%	委 託 料	29,002	19,005	65.5%
退職手当基金収入	1	0	0.0%	固定資産購入費	1,500	0	0.0%
固定資産売却代金	1	0	0.0%	長期借入金償還金	1	0	0.0%
一般会計からの出資金	209,030	209,030	100.0%	その他経費	26,565	6,441	24.2%
合 計	687,563	212,768	30.9%	合 計	1,427,197	783,315	54.9%